

# 本を選ぶ

NO.478 2025年(令和7年)3月20日

●発行/ライブラリー・アド・サービス

<https://www.las2005.com>

本社 〒114-0002 東京都北区王子 4-23-4 TEL=03-6908-4643

●<ろん・ぼわん>未確認飛行物体 続々

●選書の法則：S. R. ランガナタンからの  
187のメッセージ(29)



●●●●●ろん・ぼわん●●●●●

## 未確認飛行物体 続々

猛暑だけではない。異常気象は冬も日本列島を襲う。猛烈な寒波に、あきれほどの豪雪。各地では、こんな初めての、声があがる。

だが雪国の冬には厳しいながらも穏やかで美しい日々もあった。「かた雪かんこ、しみ雪しんこ」「キック、キック、トントン。キック、キック、トントン」。宮沢賢治のデビュー作と言われる童話『雪わたり』（福音館書店/1969年初版/2023年第39刷）に登場する楽しげでリズムカルなこのフレーズは、繰り返し繰り返し読者の子どもたちの脳裏に焼き付けられる。表紙に描かれた手足がびんと伸びた兄妹の姿は愛らしく、そして行く手には楽しい出会いが待っているかのようだ。

絵を描いたのは堀内誠一。主人公の四郎とかん子そしてきつねの紺三郎の物語。ドカ雪で閉ざされればなしの日々だけではなく、かつては静かで美しく雪に覆われた月夜があり「こんなおもしろい日ひが、またとあるでしょうか。いつもはある歩けないきびはたけの畑はらの中でも、すすきでいっばいだった野原の上でも、すきな方うへへどほうこまでいも行けるのです。平たいらなことはまるいちでいた一まいの板いたです。そしてそれがたちいくさんのちい小さなちいながみのようにキラキラひかキラキラ光るのです。」日中に融けた雪が夜にな

ると冷え固まり太陽が昇るまでの間に雪の上を歩けるようになる雪わたりだ。四郎とかん子には、賢治その人と妹を重ねているのだろう。

アートディレクター、グラフィックデザイナー、エディトリアルデザイナーと称される堀内誠一だが、実は百点以上の絵本や挿絵の作品を残している。『雪わたり』の3年後にはパリに渡り、まもなく家族を呼び寄せた。広範囲にわたる雑誌の仕事の傍ら、週末には絵本の仕事に没頭していたという。様々な画材を駆使して画風も変えて試しながら表現の幅を広げていく。パリで暮らしているころに、長女に画材の調達を頼むエピソードには、彼の情熱が垣間見える（『父・堀内誠一が居る家パリの日々』堀内花子 著/カノア/2024年）

（「ほぼ日刊イトイ新聞」<https://www.1101.com/horiuchi/2017-01-04.html> / <https://www.1101.com/horiuchi/index.html>）。

手許の絵本の奥付をのぞいてみたら『ぐるんぱのようちえん』（西内ミナミ さく/堀内誠一 え/福音館書店/1966年第1刷/2025年第172刷）、『たろうのおでかけ』（村山桂子 さく/堀内誠一 え/福音館書店/1966年第1刷/2025年第121刷）とある。他にもたくさんある。こんなに刷りを重ねて読み継がれる絵本の数々を堀内誠一は残してくれた。

安野光雅は「船乗りのようなあの帽子と、船員服に着替えた彼は、ノルマンディーのどこかの港で、わたしたちの来るのをきっと待っているに違いない。」と追悼している。（『パリからの手紙』（日本エディターズスクール出版部/1980年）（埜村太郎）

# 選書の法則：

## S. R. ランガナタンからの187のメッセージ (29)

吉植 庄栄

### 29. 五つの法則の内戦・中

『図書館選書論第2版』の内容を、ランガナタンがよく使った架空の対談方式で紹介している。今回は前回から続く法則達の内輪もめについて。五つの法則の主張のそれぞれが他の法則の主張とぶつかり、その解決法を考えるとところが見どころ！

#### 【登場人物】

○ランガナタン：図書館界のビッグスター、S. R. ランガナタン (1892-1972) 先生。前回から内輪もめの仲裁役を務め中。

○第一法則くん～第五法則くん：ランガナタンの著作『図書館学の五法則』に出てくる各法則。前回から全員集合して、各々の主張の妥協点を検証します！

○第一軍団くん～第三軍団くん：ランガナタン先生が紛争解決のために呼び寄せた刺客たち。各法則の争いに介入して、和解を目指します！

ランガナタン (以下「ラ」)：今回は第一法則くんから第五法則くんまでの主張をそのまま受け取ると、各法則の言い分の対立や矛盾が出てくるということを紹介した。試みに第一ラウンド (第一法則くんと第二法則くん)、第二ラウンド (第二法則くんと第三法則くん)、そして第三ラウンド (第三法則くんと第四法則くん) まで、選書論を戦わせてもらった。

第一法則くん (以下「一」)：トップバッターで第二法則くんとやりあいましたが、お互いなかなか議論が平行線で激闘でしたね。

第四法則くん (以下「四」)：おれっちなんか第三ラウンドで第三法則の兄貴とやりあっちゃって、最後はもう人格否定みたいになってきつかったっすよ、師匠！！

ラ：うむ。そうだな。第三ラウンドは、もう痴話喧嘩だったな。どのラウンドも決着がつきそうに無いということになった。そこで僕は解決案を提示した。

第二法則くん (以下「二」)：それが共通の敵に攻めさせるという方法ですよね？

ラ：そうだ。争っている2人に、共通の敵が攻めてくると一旦休戦となり、共同で立ち向かうということを活かそうと提案した。

第三法則くん (以下「三」)：で、最初は「図書館の

収容量と職員の処理能力」という軍団を差し向けるという話でしたよね？図書館の収容量には限りがある、限界があるのだから自ずと和解の着地点が見えてくる・・・という説明でしたが、今回は是非詳しく教えてください。

ラ：うむ。では皆のもの聞いてくれ。

#### ○第一の刺客：「図書館の収容量と職員の処理能力」軍団

ラ：では第一の刺客である、「図書館の収容量と職員の処理能力」軍団 (以下「第一軍」) くん、よろしく頼む。第一軍：行軍止め、攻撃準備！第一目標、図書館の収容量！！攻撃開始！！

一：うわわわわ、図書館の収容量が一杯だ！

二：新しい図書館も多かれ少なかれ30年も経つと書棚が一杯だ！これでは選書ができないっ！？

第一軍：選書の余地が無くなるくらい、攻撃を続行するのだっ！

一：折角予算がついて選書しても、購入本を入れるスペースが無いぞ！？これでは利用させることができない！

二：館内に書棚を増築しても、そのせいで資金が枯渇してしまい、今度は資金不足で選書ができない！？

ラ：これで目論見通りだ。どうだ？これでは第一法則くんの「社会にとって良い図書を利用させるように選書する。」という主張と第二法則くんの「利用者すべての希望に寄り添う。」の対立は、そんなことを言ってもらえなくなる。

一：その通りです。それにしても図書館によっては一時的には予算を消耗するものの書棚の拡張が可能でまた選書をじっくり吟味できますが、そもそも建物の収容量が大きくない図書館は、拡張性が無いのもう限界です。

二：そうになると、選書する前に今ある図書の中で古くなったものの除籍を考えなければなりません。

ラ：うむ、そうだ。そこでだ、図書館の大きさや性格によって、第一法則くんと第二法則くんの主張の

どちらを尊重するか、もっと言えば妥協点が見えるのではないか？

一&二：なるほどー！

ラ：この教訓から言えることは、空間に限りがある図書館は、第二法則くんの主張である、利用者さんの欲しい図書を入れていくことに留意すること。書棚の拡張で収容量を増加させられる図書館は、第一法則くんの主張である利用させたい図書を置くこと、というようなことが考えられるな。

一：納得です。これでうまく棲み分けられますね。

二：これで解決だ、良かったー！

第一軍：再度攻撃開始！目標、職員の処理能力！打てー！

二：あわわわわ！また来たっ！

一：今度は職員ってどういうことっ！？

ラ：収容量だけではなく、選書は職員の処理能力も大事な要素である。収容量が解決しても、選書に関わる職員が少なかったり、或いは忙しくて時間を割くことができなかつたりすれば、第一法則くんも第二法則くんもその主張を言っている場合ではなくなるのだ。

一：確かに、我々の主張に従って職員さんが選書するのが前提ですよ！？

二：その職員さんが少なかつたり居なかつたりしたら、そもそも我々の主張の戦いどころではないです。

ラ：そうなのだ。特に厳しいのが、突然予算が追加された時だ。それも会計年度で決算をしなければならず、3月末までには使い切らないといけない巨大な追加予算だな。

一：あー、心が痛い！図書館員さんは、年度末までに予算を消化しきれないと、つらいですね！？

二：使い切れないとその図書館員さん、無能者の烙印を押されてしまうし、処理できなかった図書館の信用は失墜しそうです。

ラ：うむ。これって大なり小なり毎年繰り返すよね。以前、第三法則くんのくだり(439号18. 第三法則と選書・下)でも触れたが、会計年度という考え方は、選書業務を雑にして、各法則くんの主張を台無しにする。

一：なるほど。しかしこの話を蒸し返すとは、つまり会計年度を意識すると、内輪もめどころではないということですか？

二：いわば、どこか妥協して選書しろということですか？

ラ：その通りだ。皆の主張は大事だ。しかし選書のスケジュール上、予算消化を優先して職員さんの作業量の許容範囲で実施せねばならない。この間は、内輪もめをしている場合ではないな。ちょっと悲しいが。

一&二：了解しました！

ラ：うむ、うまくいったな、よしよし。さて次の軍団を呼び寄せよう。

## ○第二の刺客：「図書館の予算」軍団

ラ：図書館に十分な予算があれば、そもそも厳しい眼で図書を選ぶ作業はしなくて良いのだ。お金さえあれば出版される図書の大半を機械的に購入する、排架する書棚が無くなったら増設する。スペースが無くなれば増築する。どんどん成長させれば良い。第五法則くん(以下「五」)：うわああああっ！素晴らしい！！永久に成長し続ける図書館！！

ラ：そうだ、第五法則くんにとっては理想の図書館だろう。予算が潤沢なのであれば、あとは市場に図書が十分に流通していて、注文した時に品切れになってさえないなければいいのだ。

二：調達できる図書の全てを購入かー！そうなれば「すべての人にその人の図書を」の理念は達成できそうだなー。

ラ：しかしだ、現実はその甘くない。そこで、第二の刺客である、「図書館の予算」軍団(以下「第二軍」)くん、よろしく頼む。

第二軍：さあ、わが軍団は各法則をびっちり包囲して兵糧攻めだ！予算をカットしてしまえ！！

二：えええええ！！予算が無くなってしまうと、選書ができなくなってしまう！！

三：兄上は、将来この図書館を使う「すべての利用者」のためにも選書するのだ！と息巻いていましたが、予算がカットされてしまえばそんなことを言ってもらえませんね。

二：ぐぬぬぬぬ。無念だが第三法則くんの言うように、残された予算の中で結局、現在の利用者のために絞って選書せねばならないのか！？

三：おのずと私の言い分「すべての図書にその利用者を」から導かれる、「今、目の前に居る利用者が手

「に取る図書を選書しよう！」の主張の方に軍配が上がりますね！

ラ：そういうことになる。しかし、第一の刺客のくんだりで述べたように、書棚を増やすことができ、収容量を確保することが可能で、選書作業に専念できる司書さんを確保できる予算がある図書館は、第二法則くんの言い分である「将来の利用者さんが求める図書」のことを考慮する余地は大きい。つまり、悲しいけどすべては予算なんだよね。

二：なるほど！ここでも言えますが、予算規模の大きな図書館と小さな図書館とで選書の考えがまた棲み分けられるということですかね？

ラ：その通りだ。

三：私の考え、つまり今、目の前に居る利用者が欲する図書を絞って入れていくという考え方は、どちらかというと予算規模の小さい図書館に適應できるものなのですね。

ラ：うむ、分かってくれたようだの。今回もうまくいった、よしよし。さて次の軍団を呼び寄せよう。

### ○第三の刺客：「資料管理の工夫」軍団

ラ：前回、第三法則くんと第四法則くんは、ベストセラーの副本問題で議論をした。しかし最後はお互いが罵りあいになってしまったな。この喧嘩は非常にデリケートなので、ここが今回の正念場だな。

四：いやあ、前回はちょっと第三法則の兄貴に言い過ぎた気もするけど、思い出すとやっぱりだんだん腹がたってきやがるぜ。

三：それはこっちのセリフです。希望者が多いのだから同じ本を大量に買えば良いて、ととっても短絡的ですよ！

四：なんだとお！言わせておけば図に乗りやがって！！大体、ため一って奴は・・・

ラ：ほら、もうやめんか。おーい！第三の刺客である、「資料管理の工夫」軍団（以下「第三軍」）くん、はやく攻撃を開始してくれー！

第三軍：了解です！うちの切り札「作家さんの権利」砲を両陣営に向けて発射！！

三&四：うわー！

四：聞いたところによると、図書館がベストセラーを大量に購入して貸し出しているから、作家さんの

印税が減収になっちゃったんでは？という問題は、出口の见えないとても深刻な問題らしいじゃねーか！  
三：おっと！大変なことになってしまったよ。みんなの味方である図書館が、作家さんの敵になってしまう！前回紹介した東野圭吾さんの『クスノキの女神』だけど、4か月経って予約が621人から545人に減ったのは良いのだけど、まだ500人も居るよね！？25冊も買っているのに

所蔵地	所蔵場所	請求記号	資料番号	予約区分	予約可否	状態
館 頭	一般図書	/913.6/43/	11136123	一般書	可	貸出中
宮城野	一般図書	/913.6/43/	2112633668	一般書	可	貸出中
宮城野	一般図書	/913.6/43/	2112627290	一般書	可	貸出中
宮城野	一般図書	/913.6/43/	2112633883	一般書	可	貸出中

仙台市図書館 OPAC の『クスノキの女神』所蔵情報画面 (R7.2.25)

四：これまでのやり方では、焼け石に水じゃねーか、4か月で100人も減ってないぜ、べらぼうめ。しかしおいらの提案の600冊くらい買えばいいぜ！てなことをもしあん時にしていたら、今の時点で約50冊は死蔵されているって寸法だ。こいつはやべーな。恥ずかしすぎて家から表に出て行けねーや。

三：おまけに、全国でこのように25冊も副本を各自自治体の図書館で選書していれば、作家さんに責められても弁解しにくいですよな。

四：いって一ぜんて一、どうすりゃいいんだ！？

第三軍：よし、頃合いを見て停戦交渉だ。両陣営に「ベストセラーは、既定の貸出期間ではなく、一夜貸しという制限をかけることとする。予約が僅少になったらこれを解く。」という和解案を提示するのだ。

三&四：なるほど！それならこんなに予約者が増加しない！

ラ：第三軍くん、お見事だ！いい仕事をしてくれた！これも以前紹介した話だが、第二法則くんには実は双子の兄弟が居てな、「図書は、すべての人のもの」くんと言うのだ（386号10. 第二法則と選書・上）。この法則くんに言わせると、この『クスノキの女神』という25冊の図書は、みんなのものなのだ。で、皆の共有財産を多くの人に読んでもらいたいと考えるなら、1人1人の貸出期間を短くすれば良い。

三：なるほど！これで副本問題は解決ですね。そういえば筆者さんがインドの大学図書館の見学に行った時、教科書コーナーは学生の取り合いだったことに驚いたそうです。

四：おれっちもその話、聞いたことあるぜ。貸出期間が一晩であり、翌朝には返却しねーといけねーんだってね。

ラ：うむ、そうすることで多くの大学生が教科書を共有しているのだ。大学図書館では世界的によく見る話ではあるが、日本の公共図書館にも導入すると、この問題は解決しそうだ。

四：まあ仕方ねーな。一晩で読み終わらなくて、も

っと読みたかったらまた借りるか、いっそのこともう買えば良いんだよな。

三：そうですね。図書館で借りた図書をちょっと読んだ結果、更に読みたくなって買う人が増えれば、作家さんにも良いですよ。

ラ：うむ、分かってくれたようだ。今回もうまくいった、よしよし。

三&四：和解できて良かった！第三軍団くん、ありがとう！

ラ：ということで、今回も紙幅が尽きて来た。次回は更に刺客を送り込むので、皆の者よろしく。

(よしうえ しょうえい：東北学院大学文学部)

## DMかたろぐ

### 法律図書総目録

2025 A5判/208頁/頒価本体315円(税込)

- 68社の約2,500点を紹介。ISBNコード付。
- 法律部門並びに政治部門に大別、さらに中分類29項目、小分類(専門分野)112項目。
- 書名毎に「読者対象」を表示。
- 初心者向け入門書から研究者向けまで。
- 書名、著者名、新刊書名の索引付。
- 書店様にてご注文ください。

一般社団法人 法経書出版協会

〒101-0051 千代田区神田神保町1-35  
(株)中央経済社内 TEL.03-3293-3371

### 経済図書総目録

2025 A5判/96頁/頒価本体315円(税込)

- 52社の約1,000点を紹介。ISBNコード付。
- 経済史、統計学、経済理論、財政学、金融、社会政策、ほか19分類73項目に分類。
- 書名毎に「読者対象」を表示。
- 書名、著者名、新刊書名の索引付。
- 書店様にてご注文ください。

一般社団法人 法経書出版協会

〒101-0051 千代田区神田神保町1-35  
(株)中央経済社内 TEL.03-3293-3371

### 経営図書総目録

2025 A5判/256頁/頒価本体315円(税込)

- 65社の約3,100点を紹介。ISBNコード付。
- 経営、会計、商業の3部門に大別。28分類105項目に分類。
- 書名毎に「読者対象」を表示。
- 初心者向け入門書から研究者向けまで。
- 書名、著者名、新刊書名の索引付。
- 書店様にてご注文ください。

一般社団法人 法経書出版協会

〒101-0051 千代田区神田神保町1-35  
(株)中央経済社内 TEL.03-3293-3371

### ESTRELA

■2025年3月号  
No.372/3月10日発行  
B5判 64ページ  
定価1,205円(税込)

【特集】宿泊旅行統計を用いた分析

■宿泊旅行統計と宿泊予約サイトデータを用いたGo Toトラベル事業の効果検証/  
宮川 幸三(立正大学経済学部教授・経済研究所長)

■都道府県別宿泊者比率による現状分析/  
大井 達雄(立正大学データサイエンス学部 教授)

■宿泊施設ごとに見た宿泊者数に与える従業者数と客室数の影響/  
伊藤 伸介(中央大学経済学部教授)  
出島 敬久(上智大学経済学部教授)

公益財団法人 統計情報研究開発センター(Sinfonica)

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町3-6 能楽書林ビル5階  
TEL: 03-3234-7471 <https://www.sinfonica.or.jp/>

レア・イピ/  
山田 文 訳

FREE

歴史の終わりで大人になる 世界30言語翻訳の哲学的自伝。 3300円

P. ジェブソン・K. ブライズ/  
管 啓次郎・林 真 訳

リワイルディング

生態学のラディカルな冒険 地球の未来への指針。解説・松田法子 3300円



勁草書房 TEL 03-3814-6861 \*価格税込  
FAX 03-3814-6854

〒112-0005 東京都文京区水道2-1-1 <https://www.keisoshobo.co.jp>

「きちんと知りたい」に応える  
ドイツ哲学ニュータイプ入門書

鹿島 徹/川口茂雄/  
佐藤慶太/渡辺和典 編著



ドイツ  
哲学入門

\*A5判美装カバー520頁 4180円

巨匠に加え、新しい思想家、  
バッハやユングらも紹介。  
ドイツ哲学の魅力が1冊に!



ミネルヴァ書房 京都市山科区日ノ岡堤谷町 1  
TEL075-581-0296 \*価格税込

開発経済学

4月上旬刊

実証経済学へのいざない

高野久紀 [著] (京大大学院准教授)

●予価4290円(税込) 978-4-535-54089-7

経済学のあらゆる分野を包括するための「総合格闘技」とも称される  
開発経済学。その主要理論と最新の実証分析手法を  
体系的に完全網羅。

数学がゲームを動かす!

ゲームデザインから人工知能まで 4月下旬刊

三宅陽一郎・清木 昌 [著] ●予価2530円(税込)  
ISBN 978-4-535-79021-6

ゲーム開発の最前線で活躍してきた著者たちが、デジタルゲームにおいて、  
数学がどのように活かされてきたかを紹介。

日本評論社 〒170-8474 東京都豊島区南大塚3-12-4  
☎03-3987-8621 <https://www.nippsy.co.jp>

国際条約集 2025年版

編集代表 植木俊哉・中谷和弘

条約集の決定版。欧州人工知能枠組条約、パレスチナ関係文書、IPEFサプライチェーン協定、露朝包括戦略パートナーシップ条約などの11件を新たに追加。B6判箱入 定価 3,300円



社会学概論 何をどのように  
考えてきたのか

武川正吾・佐藤健二・常松 淳・  
武岡 暢・米澤 旦 著

社会学のベーシックなテーマと考え方を学ぶことで、「個人的なこと」と「社会的なこと」のつながりを理解する「社会的想像力」を養える1冊。有斐閣アルマ 四六判 定価 2,090円



有斐閣 東京都千代田区神田神保町2-17 価格は税込  
<https://www.yuhikaku.co.jp/>

月報 松崎之貞さん(編集者)

最晩年の3つの作品「真贋」「日本語のゆくえ」「開店休業」のほか、単行本初収録となる小品や未発表原稿・未定稿なども多数収録。隆明ファン必携の豪華な一冊。

吉本隆明  
全集  
第36巻 第37回配本  
2007-2012

全38巻・別巻1



9570円

晶文社 〒101-0051 東京都千代田区神田神保町 1-11  
Tel 03-3518-4940 <https://www.shobunsha.co.jp/>

レファレンスから選書まで幅広くご利用いただけます  
生活・健康・栄養図書目録

最新版 2025 A5判/182頁/頒価本体286円+税

- ◆2024年11月現在刊行されているものと、近刊予定のもの合わせて約100社の約2,300点を紹介。
- ◆健康・栄養系の総記、栄養、疾病と食事療法、栄養に関する基礎医学、保健・衛生、健康、食品、調理、料理、生活系の総記、生活・家政学一般、家族の生活、保育・幼児教育、福祉、生活環境、衣生活、住生活、家庭科教育、両方の系統にまたがるもの、関連雑誌の20項目に改訂し、さらに各専門項目に細分化し、適書選択の便を図っております。
- ◆各書目ISBNコードを表示しました。
- ◆巻末に著者・書名索引並びに目録掲載出版社名簿。

家政学図書目録刊行会